

第4回日本栄養士会災害支援チーム東京(JDA-DAT/TOKYO) スタッフ育成、スキルアップ研修会の参加は締め切りました。 正式なプログラムが決定しましたので、参加者をご確認ください。

JDA-DAT/TOKYO は、東日本大震災を機に（公社）日本栄養士会の東京地区災害時の栄養支援チームとして発足しました。医療・福祉・行政栄養部門等と協力し、活動が行えるよう専門的な研修を受けた栄養士のチームです。現在、全国では523名のリーダー研修受講者が登録され、東京都は40名が登録しています。各都道府県で研修会が開催されチームスタッフが育成されています。東京都では100名が登録しています。

栄養士だからこそできる栄養支援（特に災害時要援護者（乳児・小児・高齢者・生活習慣病者など）をテーマにスタッフ育成、スキルアップ研修会を開催いたします。参加者からスキルアップを希望する声が多いことから今年度は日本栄養士会災害支援チーム（JDA-DAT）主催の研修会に参加できるように時期を早め実施いたします。是非、ご参加ください。

<スタッフ育成研修会要項>

1. 目的

災害発生時、医療・福祉・行政栄養部門等と協力して支援活動が行えるよう専門的知識と技術を取得したスタッフを育成する。

2. 対象者

- ① 災害支援経験者又は、栄養士として3年以上の経験者又は、それと同等以上に値する、本会会員、または会員登録予定者。
- ② 本会会員以外の医療従事者。ただし、本会に入会できない者はスタッフ登録できないため研修受講のみとなる。
- ③ 他県の方募集対象。

3. 募集予定人員

50名

4. 日時

平成30年7月7日（土）・8日（日）
9時～18時（両日）
（*受付時間8時30分～）

5. 研修内容（18時間、内6時間は訓練・演習研修）

- ア) 災害への理解（180分）
- イ) 栄養アセスメント（360分）
- ウ) コミュニケーションスキル（180分）
- エ) 臨機応変の対応能力（180分）
- オ) 応急処置・救急（180分）

6. 参加費

会員初回9,000円 会員2回目7,000円
非会員15,000円
1日のみ4,000円(スタッフ育成研修会受講済者のみ対象)又は対象者②③(定員オーバーの場合、両日参加者優先とさせていただきます)
<内訳: IDカード・修了証書>
*スキルアップ研修の場合はIDカード無し。

7. 会場

東京医科歯科大学 歯科棟南4階 演習室
(JR中央線・東京メトロ 御茶ノ水駅徒歩1分)

8. 修了証ほか

- ① 修了証書を発行。
- ② 身分証明書（IDカード）の発行。

*スキルアップ研修者はありません。

- ③ 日本栄養士会災害支援チーム東京（JDA-DAT/TOKYO）スタッフリストに登録されます。災害発生時に栄養支援活動を行います。

- ④ 救急救命（初級）受講修了書。（後日郵送）

- ⑤ 生涯教育 61-101（予定）

9. 申し込み方法

東京都栄養士会のホームページにて「申し込み用紙」に必要事項を記入の上、東京都栄養士会事務局メール又は東京都栄養士会事務局に郵送又はFAXにてお申し込みください。

10. 証明写真（初回研修者のみ）

- ① IDカード用カラー写真1枚（縦3.0cm×横2.3cm）をデータで東京都栄養士会事務局メールアドレスまでお送りください（件名に「東京都災害支援チーム・スタッフ育成研修会受講者」と明記してください）。

- ② メールをお持ちでない方は写真の裏に氏名、会員番号をご記入の上、締め切り日までに郵送してください。

11. その他

非会員の方は当日受付時、ご希望があれば（公社）東京都栄養士会へ入会手続きが出来ます。
入会金：1,000円 年会費：13,000円

12. 申込締切日

平成30年6月27日（水）

*参加費を申込締切日までに下記の口座まで銀行振込みでお願いします。

*お申し込み後の返金はできませんのでご了承ください。

*申込書と入金確認後に受講票を発送します。

<振込先>

三菱UFJ銀行 大塚支店

口座番号：（普通）1814604

口座名義：公益社団法人東京都栄養士会

<お問い合わせ・申込先>

東京都栄養士会事務局

住所：新宿区四谷3-9慶和ビル3F

電話：03-6457-8590

FAX：03-6457-8591

mail: tokyoeiyoun@mui.biglobe.ne.jp

研修会の周知について

詳細は東京都栄養士会のホームページ（栄養士会からののお知らせ）でご確認ください。

日本栄養士会災害支援チーム東京（JDA-DAT/TOKYO） スタッフ育成・スキルアップ研修会

主催：公益社団法人東京都栄養士会

日程：平成30年7月7日（土）・8日（日）の2日間 両日9:00～18:00

場所：東京医科歯科大学 歯科棟南4階 演習室（文京区湯島1-5-45）

研修会日程及び内容

1日目：7月7日（土）

| | 時間 | テーマ | 講師 |
|---|-----------------------|--|-------------|
| ① | 9:00～10:00 (60分) | 「JDA-DATとは」 栄養士による災害支援活動～これまでの活動とこれからの目標～ | |
| | | 日本栄養士会理事・東京都栄養士会会長 駒沢女子大学教授 | 西村 一弘先生 |
| ② | 10:00～11:30 (90分) | DMATの活動・災害医療全般&口腔ケア | |
| | | (独)国立病院機構災害医療センター 災害医療部 福島復興支援室 | 小早川 義貴先生 |
| ③ | 11:30～13:00 (90分) | 災害食における企業の取り組み/災害食試食&ディスカッション | |
| | | 日本災害食学会 新潟大学大学院客員教授 別府 茂先生・ホリカフーズ(株) | |
| ④ | 13:00～17:00 (240分) | 災害時の応急処置・救命救急（実習） | |
| | | 本郷消防署（救命救急インストラクター） | |
| ⑤ | 17:00～18:00 (60分) | 災害時の栄養格差縮小と災害時要配慮者対応/国際災害栄養研究室の新設への道のりと今後の展開 | |
| | | (独)国立健康・栄養研究所 国際栄養情報センター国際災害栄養研究室長 | 笠岡(坪山) 宜代先生 |

○2日目：7月8日（日）

| | 時間 | テーマ | 講師 |
|---|-----------------------|--|----------|
| ① | 9:00～10:00 (60分) | 「これだけは用意したい非常時の備え 食の最後はトイレです！」 | |
| | | (株)トップギア代表/減災・防犯アドバイザー | 菊池 顕太郎先生 |
| ② | 10:00～12:30 (90分) | 新しい知見で考える巨大地震の備え | |
| | | (株)危機管理教育研究所代表 | 国崎 信江先生 |
| ③ | 12:30～14:30 (120分) | 災害時における食事栄養支援 | |
| | | スタジオWA・ON 主宰 代表 | 飯田 和子先生 |
| ④ | 14:30～17:30 (180分) | 備えの重要性と食支援の在り方（グループワーク） | |
| | | 甲南女子大学名誉教授/日本災害食学会顧問/ (特)日本災害救援ボランティアネットワーク理事 | 奥田 和子先生 |
| ⑤ | 17:30～18:00 (30分) | 質疑応答 証書授与 閉会 | |

（訓練・演習研修＝1080分<540分×2日間>）

※1日目は救命救急の実習がありますので、動きやすい服装でご参加ください。

※都合によりプログラムの内容を一部変更する場合がございますので、予めご了承ください。